



# 願應寺たより

Vol. VIII 令和7年10月

## 秋季永代経法要

九月二十一日に秋季永代経法要をお勤め致しました。昨今では九月に入つてからも暑さが続くことが増えたため、今年は大型エアコンを導入し本堂で快適にお参りして頂くことができました。また、この時期は御斎にお素麵をお出ししていただきましたが、今回はかきましご飯をご用意してみました。お帰りの際に「久しぶりに食べて美味しかったから、家でも作ろうと思う。」と大変うれしいお言葉も頂戴しました。準備をお手伝いくださいました皆様、誠にありがとうございました。

今回も無事に法要をお勤めできましたこと、心より感謝申しあげます。



花壇に咲く彼岸花



かきましご飯

ブツタ

今日の「ことば」

思いわずらうな。  
なるようになかならんから  
今を切に生きよ。

ゴヘン



今年も除夜の鐘  
撞をします。  
ご来山お待ちし  
ております。

その翌朝、次男に畑の小松菜を摘んで御門徒のKさんに、無事に収穫できたことを報告してもらいました。

「まだあるよ！沢山食べてね！」

次男「じゃあ、Kさんに持て行かないと！」

私はそれを聞いた途端自分が恥ずかしくなりました。

「そうだよね！」と慌てて返しました。



畑で芋ほり



畑で育った小松菜

## 坊守コラム

今年の夏も本当に暑かったです。

後日、この話をKさんに伝えると大笑い！

そして「えらいな！」と一言。私は本当に申し訳ない気持ちでいっぱいでした。正に、穴があつたら入りたい状況でした。息子たちが相手を敬うことや自然と学んでいくてくれた嬉しさもありました。私たち夫婦だけではできなかつた子育ての結果だと、また深く感謝する瞬間でした。

合掌